

令和元年度 学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学 校 名
50	恵那南高等学校

学校教育目標	社会の変化に対応し、主体的に生きていくための資質や能力を培い、知・徳・体の調和のとれた心豊かな人間の育成を図る。	
< 教育指導の重点 > 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 総合学科の特性を生かし、生徒一人一人にとって魅力のある学校生活を目指します。	<p>① 高校3年間を見通した指導計画を作成し、生徒一人一人が各自の進路目標を達成できるように、全職員で指導と支援の充実を図ります。</p> <p>② 学力差がある生徒に対して、少人数分割授業や習熟度別授業を展開し、工夫した授業内容により、学力の定着を図ります。</p> <p>③ 演劇等ワークショップを活用し、生徒のコミュニケーション能力と自己表現力の向上を図るとともに、生徒の主体性や表現力の育成を重視した魅力ある学校行事や特別活動を推進します。</p>	<p>① 生徒は目標の進路に進むことができたか。また、保護者や外部の視点に立ち、進路開拓や進路選択は妥当であったか。</p> <p>② 授業アンケート等を活用し、分かりやすい授業であったかを確認し、改善につなげる。</p> <p>③ ワorkshopや学校行事、部活動等で、生徒は主体性をもって活動できたか。</p>
2 基本的な生活習慣・生活態度の定着を学校生活全般において徹底させ、地域に貢献できる教育活動を目指します。	<p>① 挨拶、言葉遣い、基本的なマナー、規範意識の向上について、登校時から学校生活のすべての場面において全職員で徹底するとともに、生徒理解に基づく支援を行います。</p> <p>② 「地域連携による活力ある高校づくり推進事業」を活用し、各種教育活動を通じて、地域に貢献できる人材を育てます。</p> <p>③ ふるさと体験事業を活用するとともに、外部講師による各種講座等「地域の歴史に学ぶ」機会をより一層増やすことで、地域に根差した道徳について考えさせ、「恕の心」を育てます。</p>	<p>① 生徒、保護者、地域の反応・評価はどのようなものであったか。また、取り組んだ結果をアンケート等で検証できたか。</p> <p>② 地域の方々とのふれあいの中で、何を学ぶことができたか等生徒の感想だけでなく、地域の方々の声を反映させることができたか。</p> <p>③ 生徒は何を得ることができたか、意識の変化はあったか、生徒の感想から確認する。</p>
3 地域や家庭及び小中学校、特別支援学校や地域との連携を密にすることにより、生徒一人一人の視野を広げ、ものの見方、考え方を深めることで、より一層の生徒理解、生徒支援を目指します。	<p>① 広報活動をより一層活発にすることで、学校の魅力を家庭や地域に広く伝え、学校と家庭・地域社会との相互理解を図ります。</p> <p>② 地域施設を利用した学習や生徒・職員の地域行事への積極的参加等により地域との交流を図り、体験の幅を広げるよう支援します。</p> <p>③ 教育研究実践機関「浪漫学園」を活用し、近隣の小中学校等と連携する中で、児童生徒及び教員同士、地域住民との交流を深め、新しい学びの場を創造します。</p> <p>④ 中学校や特別支援学校と高校間の連携を密にし、中高の情報交流を深めることで、適切な生徒理解と支援ができるようにします。</p>	<p>① 広報活動の結果、本校に対する理解はどの程度深まったか。</p> <p>② 生徒・職員はどの程度地域と関わり、新たな発見をすることができたか。</p> <p>③ 他の校種や異学年、地域との交流を通じて、新しい学びの場が創造できたか。またどのような成果があったか確認する。</p> <p>④ どのような方法で生徒の成長及び進路意識の向上に結び付けたか。</p>